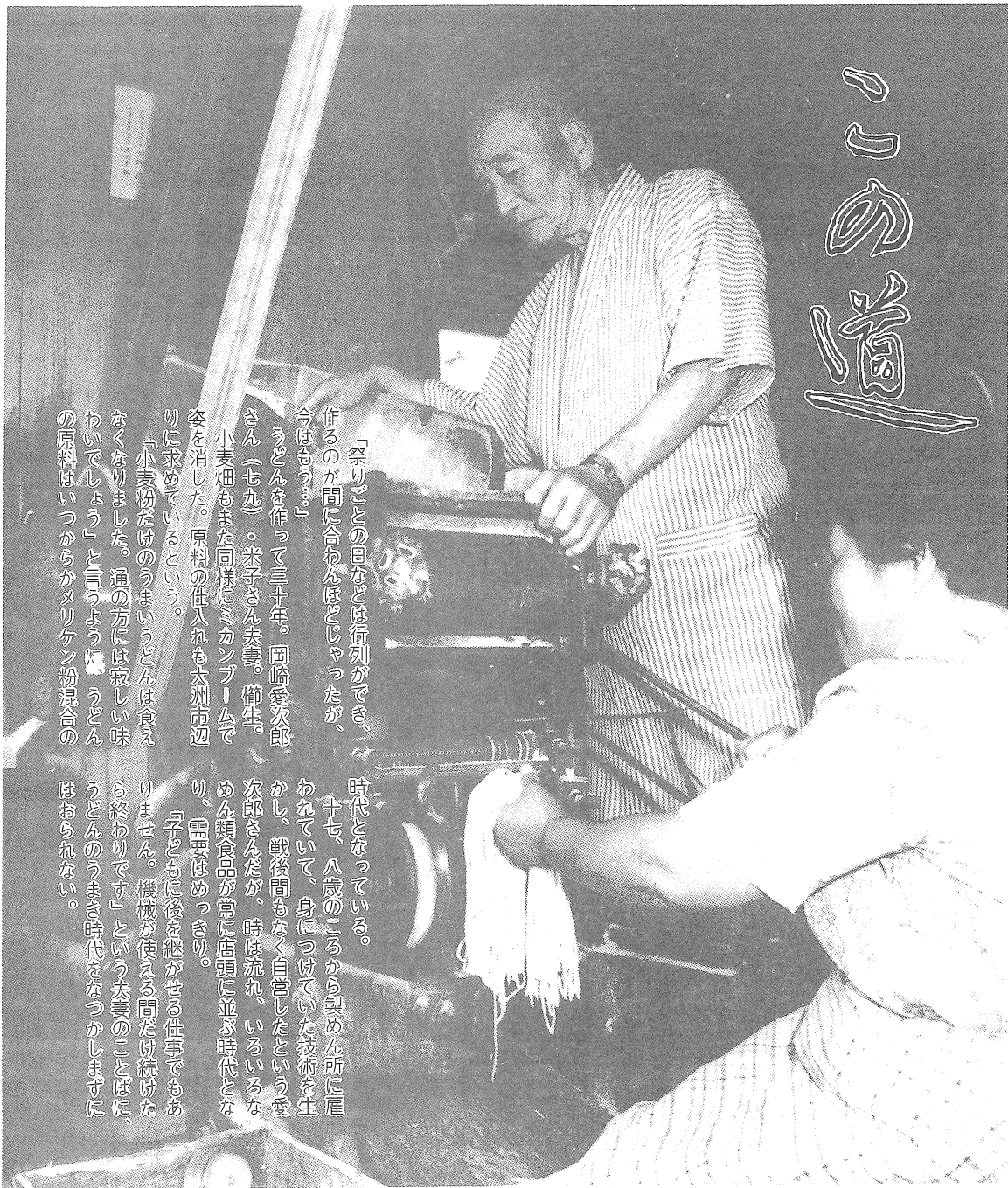


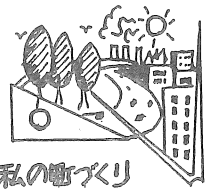
広報 10月号 なかがま



この道

「祭りごとの日などは行列ができ、作るの間に合わんほどじゃったが、今はもう。」
 うどんを作って三十年。岡崎愛次郎さん(七九)。米子さん夫妻。節生。小麦畑もまた同様にミカンブームで姿を消した。原料の仕入れも大洲市辺りに求めているという。
 「小麦粉だけのうまいうどんは食えなくなりまし。通の方には寂しい味わいでしょ」と言うように、うどんの原料はいつからかメリケン粉混合の

時代となっている。
 十七、八歳のころから製めん所に雇われていて、身につけていた技術を生かし、戦後間もなく自営したという愛次郎さんだが、時は流れ、いろいろなめん類食品が常に店頭に並ぶ時代となり、需要はめっきり。
 「子どもに後を継がせる仕事でもありません。機械が使える間だけ続けたいから終わりです」という夫妻のことばに、うどんのうまさ時代をなつかしめますにはおられない。



私の町づくり

風光明媚な長浜町。雄大な瀬戸内海。リ阿斯式海岸の変化に富んだ美しさ。深山には、年輪を重ねた荘厳なまでの木々。そして、肱川。これだけ自然に恵まれた町に、後半生を送ることのできる私は、これらのすばらしさに感銘し、感謝いたしております。

自身づくりが町づくり

このような、すばらしい環境の中で、生れ育ってきた町の人たちの心には、おのずと聖なるものが秘められていくことであろうと考えます。時代の流れは、このような町の人々の心にも渴きを持ち込みました。けれども私たちは時代に押し流されることなく、自分の置かれている位置をしっかりとかみ、そ



平見佳子

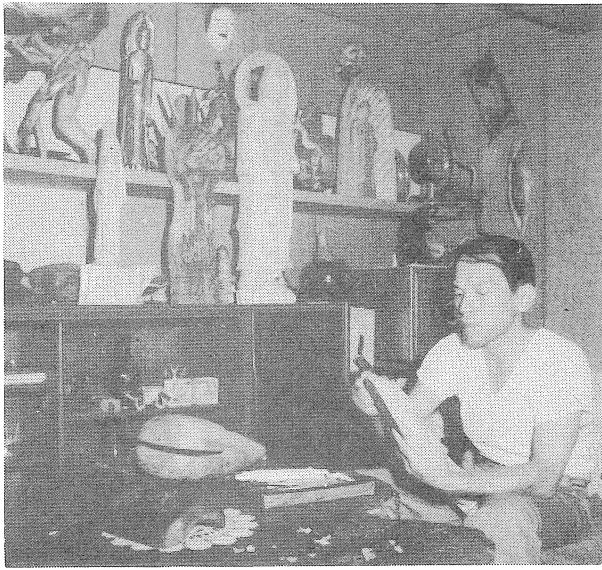
(37歳)

出海・農業

こで与えられた責任を果さなければなりません。そのためには、人の意見をよく聞くことであり、何にも優る指導者である書物を、一杯読むことだと思えます。仕事仕事と追われる毎日の中にも、わずかな時間を見出して良書を読むことです。テレビ、ラジオと、スイッチ一つを押せば、受動的に知識は入ってきますが、能動的に学ぶことこそ、本当の姿勢であろうと思えます。老人には、老人の役割、壮年者には壮年者としての、青年には青年の、子どもには子どもの役割があります。その果さなければならぬ自分の役割を知ることが、当人に与えられた位置を知ることだと思っております。「わしらは、もう先が見えとるんじやけん、たいがい見えわい」。ある老人の愚痴を聞いて、これではと思っていた矢先、目の生き生きと輝いている老人の話の聞きかしました。「私も年とって先が見えなようなものだけど、気持ちだけは、青年のつもりでがんばっているのよ」。

二人の老人の話は、私に老人自身の生活態度と老人をとりまく家族の役割の重大さを教えてくれました。

日常生活の中で、具体的な町づくりなど改めて考え込むことはありませんが、くちびるに詩を、心に愛を忘れることなく常に自身自身をきびしく反省すること、いわゆる自己形成こそ町づくりの根本につながるのではないかと考えてみるのですが……。



古木作品転じて仏像彫り

-----白滝の當川一孝さん

自然が織り成した芸術作品とでも言おうか、古木の幹や根かぶとをみがいり整形したりしての置き物作りを楽しむ人が多いのだが、その趣向がもう一步転じてか、彫刻刀を片手に能面作りから、はたまた仏像作りにとちよう戦っている人がいる。

白滝の當川一孝さん(四七) 写真がその人。

「古木の置き物作りなども楽しいが、ちよつと人がやらないことをやってみようか」と思いついてもう十二、三年になるとか。これまでに能面が五、六面、仏像はすでに十体の作品を数えていると言う。

「いやあ、お恥ずかしい。手なぐさみですよ」とは言うものの、なかなかどうして。小さいもので高さ三、四十センチ、大きいものだと七、八十センチはある様な面もち、風ぼうの仏像が彫り上げられていく。写真なども参考にしながら、できる限り独自の作品に努めているという。勤め休みあいの作業とあって、大きい仏像だと一年がかりになったものもあるとか。

取り分け仏像に人気があり、最近では知人や友人から「ウチのご本尊に」とせがまれたりして、一体二体とお姿を移しているそうです。

軍人・軍属 準軍人関係

弔慰金の請求は

お済みですか

日華事変の間(昭和十二年七月七日~十六年十二月七日)、また大東亜戦争(昭和十六年十二月八日以降)中に公務上の傷病で死亡した軍人、軍属、準軍人の遺族で、公務扶助料、遺族年金、遺族給付金をもらっていた遺族が昭和五十年四月一日現在においてなくなっている場合は、遺族の①配偶者②子③父母④孫⑤祖父母⑥兄弟姉妹⑦のうちの先順者に特別弔慰金二十万円(国債で十年分)が支給されることになっています。

該当する方で、まだ請求をしていない方は、なるべく早く請求手続きをしてください。五十三年三月三十一日を過ぎると請求ができなくなります。

三親等内親族・満州事

変関係者にも受給権

特別弔慰金

戦傷病者・戦没者遺族援護法などの法律が一部改正され、次の通り特別弔慰金の支給対象の範囲が拡大されることになりました。この改正によって新しく該当するようになった方は、この十月一日から請求ができますので、もれなく請求しましょう。

◎ オジ、オバにも

昭和五十年四月一日現在において援護法による弔慰金受給者が死亡されている場合などに支給している特別弔慰金は、戦没者の子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹までのうちの先順位者にしか支給されませんでした。が、ことし十月一日

避妊器具など

訪問販売に「要注意」

最近「長浜町役場の保健婦です」とか「〇〇の保健所の紹介で参りました」などと言って皆さんの家を訪問し、避妊器具(コンドームなど)などを法外な値段で売り付ける商売人がいるという声を聞きます。これは決して町など公共機関とは無関係であることはもちろん

、訪問販売法に触れる違法業者が少なくありません。十分に注意され、こういったものも、できる限りは信用ある店舗で求めるようにしましょう。

なお、このようなことで不審な点がある場合には、町役場衛生課へご連絡ください。

開通は12月

の見通し

～新長浜大橋～

声：新長浜大橋はいつから通れるようになるのでしょうか。

お答え：これまでは本紙では五十二年の春の見通しとお答えしていましたが、その後予定が早まり大洲土木事務所の話では今年の十

山際の井戸は私物

声：長浜町に上水道施設のなかったころ町民が使用してきた山際の町有の井戸を、町内のある医院が使用されるとのうわさを耳にし

二月には開通できる見通しです。あいにく嵐の吹きすさぶころの完成となるようですが、お互い待ち遠しいですね。



「あふあふあふ」
……立て礼はなんのため (長浜・山際墓地で)

ました。このような公共施設でありますから公共事業のために活用されることは大変によいことと思えますが、個人病院で使用するというには納得できないものがあります。公共施設でないものば私の認識不足であり問題外のことですが、公共施設を町当局が使用許可したとなると、町民が十分納得のできる条件が整備されていることと思います。

このことについて、町民が了解できるように明示してください。

お答え：この施設および用地と



も公共のものではありません。調査した結果、登記上では西村周二郎氏ほか十一名の所有物となっています。と言ってもこれらの登記者名の方々は、すでに死亡されている方ばかりであり、従ってその相続者の所有物になっていると思われまますのでご了承頂きたいと思えます。

不幸の手紙は

「受取り拒絶」を

局で焼却処分

声：先日、妙なハガキが来ました。このハガキを受け取った人はただちに二十九人の人に同じことを書いて出してください。でない

と不幸を招いて五年内に死にます。だれかさんは五年以内に亡くなられました」といういわゆる「不幸の手紙」です。

私はさっさと焼き捨てました。受け取った人は迷惑します。このような迷信に迷わされないよう、また、このようなハガキを受け取った人も出したりしないよう、お手数ですが広報紙で皆さんにお知らせください。

お答え：一種の恐迫状じみたこの不幸の手紙、新聞紙上などでもよくこの悩みを訴えられているのを見ます。本紙では四十七年五月号でもお答えしたことがありますが、郵便局にたずねたところ、局ではこれを勝手に処分することはできないが、皆さんが受け取りを拒否することはできるといふことで、うっかり届けられていた場合でも、そのハガキの表面に赤で、

「受取り拒絶」と書き、さらにあなたの名前も書いてポストに入れてください。局では一定期間保管したのち焼却するそうです。

このようにならないことに応じないよう、不幸の手紙が届いたらすぐ受取り拒絶の処置をとりましょう。

▽あなたと町政の広場△は、あなたの声にお答えする、あるいは、あなたの声を紹介するページです。直接おたずねがあつたこと、町の中でふと耳にふれたあなたの「声」もスクープしてあります。お互い生活をしているといろいろなことがあります。とくに町のごとどでわからないことや不満ごと、ご意見があること、なら、このページがあることを思い出して頂き、どうぞご利用ください。

→ からは、戦没者の死亡前一年以上戦没者との生計に関係のあった三親等内の親族、つまり、オジやオバなども支給の対象となることになりました。ただし、この三親等内の親族に限っては、支給順位は戦没者の葬祭を行った方、その他の順序になります。

◎満州事変関係にも

満州事変の間(昭和六年九月十八日～十二年七月六日)に公務上の傷病にかかり昭和五十年四月一日までに死亡した軍人(軍人だけ)の遺族で、昭和五十年四月一日現在において公務扶助料を受ける方がいなくなっている場合には特別弔慰金二十万円(国債で十か年)が支給されることになりました。

レバーのくさみぬき

豆ちしぎ

牛、豚、トリの肝臓は栄養価が高いのですが、特有のくさみをさらう人が多いようです。熱湯にひとつまみの塩とネギの青味やシヨウガのくずなどを加え、でさつと煮たせ肝臓を煮ます。肝臓がしまつたころとり出し、そのあと好みの調理をすると、くさみがとれておいしく食べられます。

幼児くつ下に鈴

はいはいするようになった赤ちゃんや、やっと歩きはじめたばかりの幼児のくつ下の足もとに鈴をつけておくと、かわいらしいばかりか、居場所がわかって便利です。

美浜町の財政

町有財産 (52.3.31 現在)



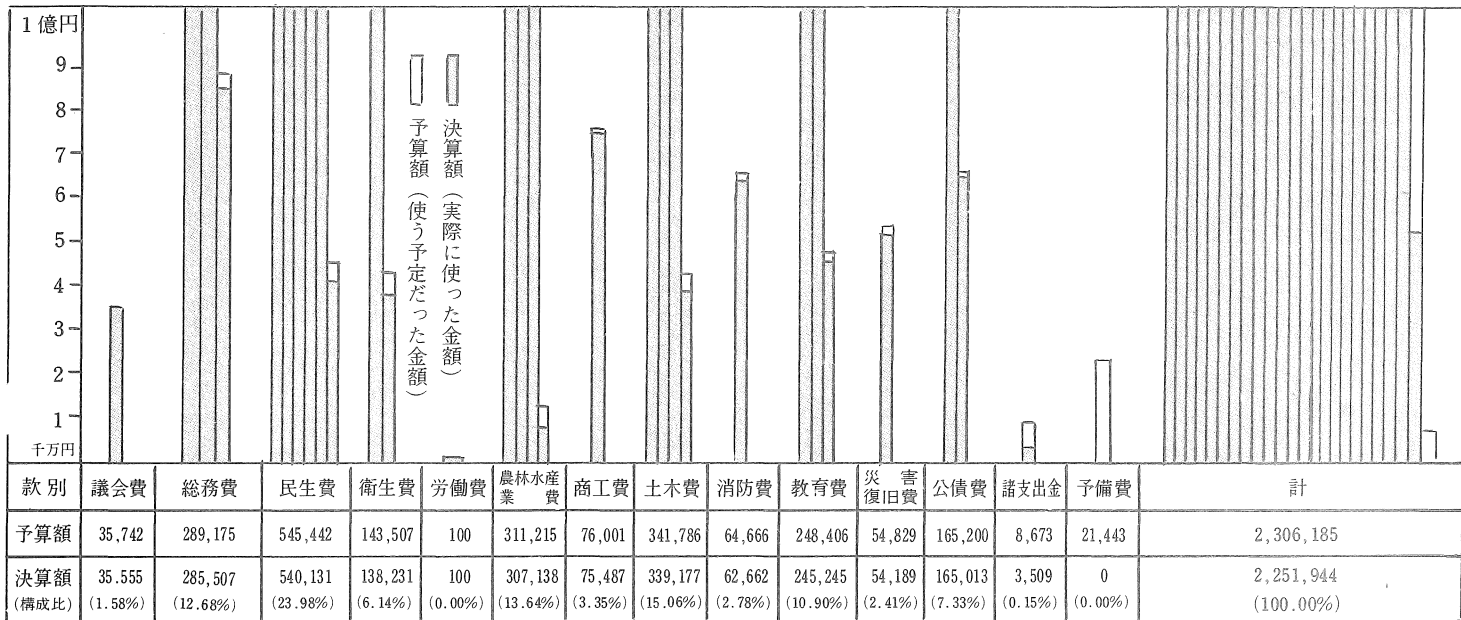
宅地 216,812㎡
建物 50,835㎡

山林 20,482㎡
雑種地 4,415㎡
その他 2,100㎡

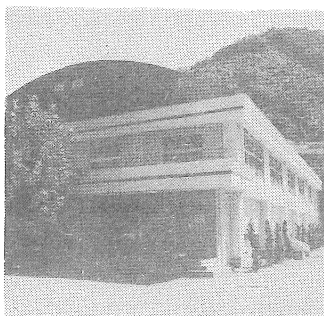
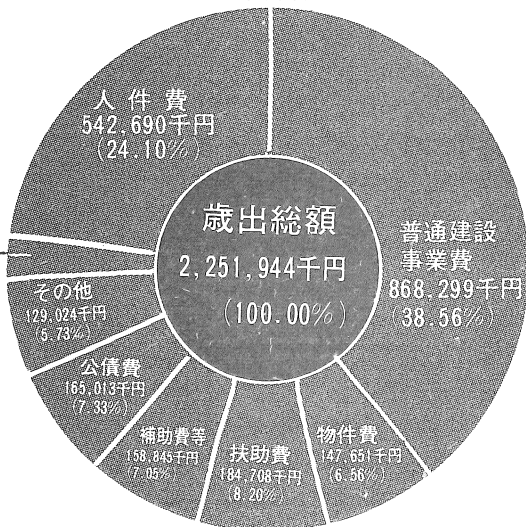
会計

歳(使ったお金)出

(単位：千円)



性質別決算状況



白滝小学校屋内運動場新築事業に 4,467万2千円



白滝保育所改築事業に 5,149万7千円

円

災害復旧費
714千円
(0.03%)

世帯当りに使った町金
575,503円
世帯当りが負担した町税
55,841円

会計

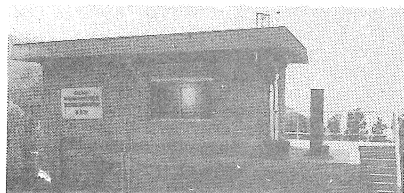
住宅改修資金貸付

予算 15,393千円
歳入高 14,972千円
歳出高 14,207千円
歳入歳出差引 765千円

簡易水道事業



予算 104,605千円
歳入高 104,578千円
歳出高 104,578千円
歳入歳出差引 0千円



楯生地区簡易水道事業 9,576万6千円

水道事業会計

区分	科目	金額
収益	営業収益	46,906,114円
	営業外収益	3,429,464
	計	50,335,578
支	営業費用	38,852,092
	営業外費用	7,765,860
	計	46,617,952
資本的収支	純利益	3,717,626
	資本的収入	—
	資本的支出	6,262,042
純利益	△ 6,262,042	

工業用水道会計

区分	科目	金額
収益	営業収益	9,417,900円
	営業外収益	10,678,969
	計	20,096,869
支	営業費用	9,304,964
	営業外費用	7,648,969
	計	16,953,933
資本的収支	純利益	3,142,936
	資本的収入	—
	資本的支出	6,868,069
純利益	△ 6,868,069	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 6,262,042円は、当年度分損益勘定留保資金 5,674,537円及び建設改良積立金 587,505円で補った。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 6,868,069円は、当年度分損益勘定留保資金 4,173,624円及び前年度利益剰余金処分額 496,847円並びに当年度利益剰余金処分額 2,197,598円で補った。

財政状況の公表

長浜町の財政事情の作成および公表に関する条例により昭和51年度の財政を公表します。

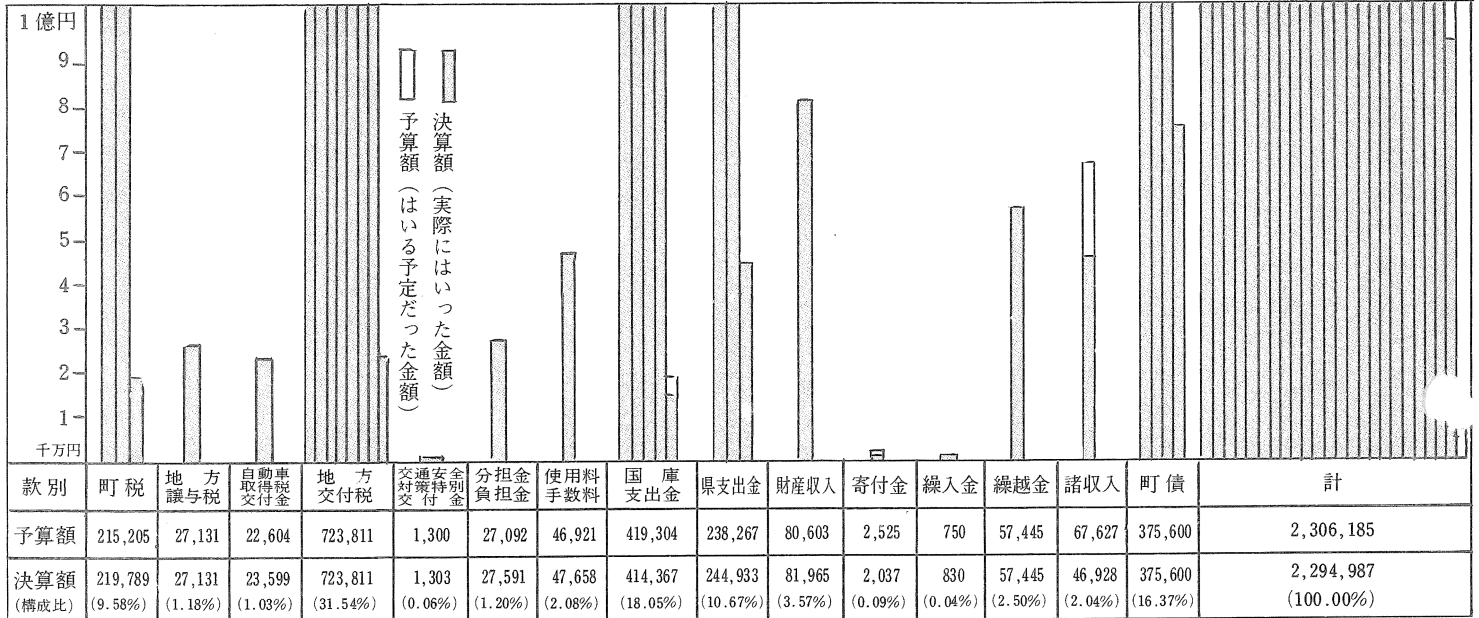
昭和52年9月 長浜町長 菊地嘉彦

昭和51年度長

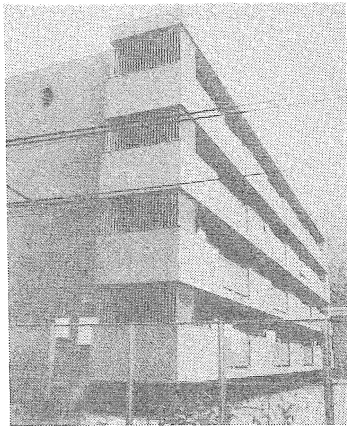
一般

(単位：千円)

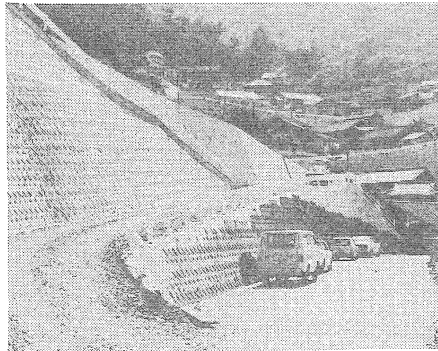
歳(はいったお金)入



歳入・歳出
差引額
43,043千円



公営住宅建設事業に1億202万7千円



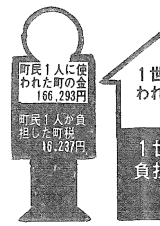
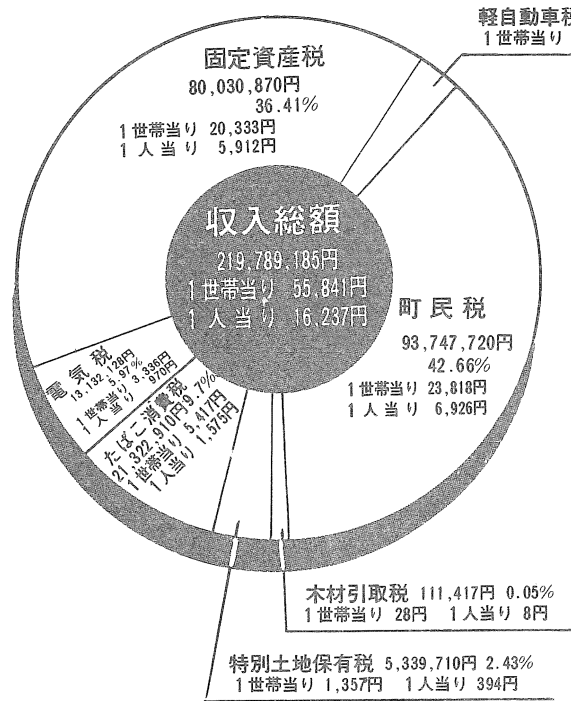
高峯地区道路新設事業に7,142万3千円

公債費

(52.5.31現在)

区別	件数	現在額(円)	1世帯当り額(円)	1人当り額(円)
一般会計(普通債)	139	1,436,832,649	365,049	106,149
一般会計(災害債)	22	49,443,216	12,562	3,653
上水道特別会計(普通債)	11	107,897,969	27,413	7,971
簡易水道(〃)	15	85,215,673	21,650	6,295
工業用水道(〃)	10	113,513,543	28,840	8,386
港湾(〃)	1	1,254,506	319	93
住宅改修資金(〃)	5	31,987,605	8,127	2,363
計	203	1,826,145,161	463,960	134,910

町税収入状況



特別

国民健康保険

予算	480,951千円
歳入高	481,777千円
歳出高	469,599千円
歳入歳出差引	12,178千円

国民健康保険直営診療所

予算	47,766千円
歳入高	3,399千円
歳出高	26,121千円
歳入歳出差引	△22,722千円

港湾施設

予算	9,824千円
歳入高	9,533千円
歳出高	9,533千円
歳入歳出差引	0千円

青島航路

予算	22,520千円
歳入高	16,890千円
歳出高	16,890千円
歳入歳出差引	0千円

住宅

予算	1,202万7千円
歳入高	1,202万7千円
歳出高	1,202万7千円
歳入歳出差引	0千円

肱川の汚染防ごう



廃棄物調査班など設け 汚染原因を徹底究明

関係市町村と県で総合調査

飲料水など生活用水に、また、地域の産業用水にと、私たちになくてはならない重大な恵みをもたらしてくれる肱川。この肱川の汚染をもうこれ以上許してはならないと喜多郡、大洲市、東宇和郡の一市七町一村の関係市町村が県と一体となって肱川汚染防止のための総合的な実態調査を行い、第一段階としては汚染原因を徹底的に究明してゆくことにしました。

上流は東宇和郡宇和町から下流は長浜町までの延長百二・八キロメートルを流れる肱川は、数年前から汚染の傾向がみられ、その後ますます進むらしい生活環境の変化と相まって汚染が進み、このままですと肱川下流全域および沿岸

漁業、飲料水、産業用水にも深刻な影響をおよぼすことが懸念され、とりわけ最下流に位置する私たちが長浜町にとっては極めて注目しなければならぬ問題となつていきます。

そこで、これ以上の汚染を防ぐと、長浜町の提唱でできる七月四日に発足した大洲市、喜多郡、東宇和郡の一市七町一村による八幡浜地方行政連絡調整協議会の肱川汚染防止対策専門部会が、この八月二十九日に大洲市の八幡浜県事務所大洲出張所で初会合を開き、話し合いが行われた結果、県の出先機関もいっしょになって、ことしの九月から十一月末までに肱川水系各河川の総合的な実態調査を行い、第一段階として肱川が汚染する原因の徹底的な究明調査に乗り出すことになりました。

調査は、部会内に水質汚染・汚濁調査班、廃棄物調査班、啓発指導調査班の三つの班を設置して進められており、水質汚染・汚濁調査班では水質検査箇所を選んで検査を行うとともに、流域の人家や事業所の内訳などを細かく調べる。また、廃棄物調査班は廃棄物を出している企業や畜舎のチェック、土木工事が行われている場所と規模や汚濁の調査、各市町村の家庭用ゴミ収集の実態調査などを行う。啓発指導調査班は各市町村の河川汚染防止の広報状況を調べることにしています。

そして、この調査結果をもとに十二月には第二段階として、肱川の汚染防止の検討と立案に取りかかる予定です。

最下流に位置する長浜町内の流域は上流の影響をもろに受ける悪条件下にあるわけですが、私たち一人一人が十分に心がけて、この大切な肱川を汚さないようご協力をお願いします。



議 会

第3回臨時会

長浜町議会第三回臨時会が八月三十一日長浜町体育館で開かれ、教育委員の選任など上程された七議案が原案通り可決されました。

可決されたことの内容は次の通り。

大谷口飲料水供給 施設工事など追加

過疎振興計画

過疎地域振興五か年（昭和五十四年度～五十四年度）計画に、次の三件の事業を新しく加えることが承認されました。

〔交通通信体系の整備〕

林道出石線など

請負契約3件を承認

次の通り、昭和五十二年事業の請負契約を締結することが承認されました。

公営住宅建設工事を八千五百万円で長浜の株式会社・門田組と。公営住宅建設事業幼児遊園工事を一千九百九十万円で大洲市の株式

上成地区道路舗装事業
〔教育文化施設の整備〕
高峰集会所新設事業

〔生活環境施設等厚生施設の整備および医療の確保〕
大谷口飲料水供給施設改良工事

会社・西田興産と。

林構林道出石線新設工事を三千百六十万円円で豊茂の株式会社・佐々木組と。

教育委員に

有友氏を再選任



長浜町教育委員
員会委員・有友
忠憲氏（楡生）
〓写真〓は九月三十日で同委員が任期満了となるため、町長は後任に同氏を再選任。議会の同意を求めた結果、万場一致で同意され再選任されました。

人権擁護委員に

熊野氏を再推せん

長浜町人権擁護委員・熊野熊雄氏（長浜）〓写真〓は、この九月十五日で同委員を任期満了となるため、町長は後任に同氏を再選任。議会の同意を求めた結果、万場一致で同意され再選任されました。



十五日で同委員を任期満了となるため、町長は後任委員の候補者に同氏を再推せん、議会の意見を求めた結果、全員異議なしで、同氏を推せんすることにになりました。（人権擁護委員は法務大臣から委嘱されます）

三千万円以上に

議会の議決必要

町が請負契約を締結したり、財産を取得あるいは処分する場合、これまではその予定価格が一千万円以上の場合には議会の議決を得なければ執行できませんでしたが、この関係の条例が一部改正され、八月三十一日以後は、三千万円以上に限り議会の議決が必要となりました。

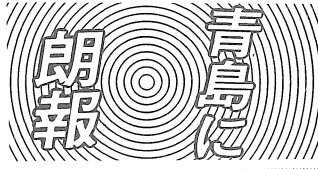


電気・船・水・有線放送と、このところ
明るい話題の続く青島

悲願の、水、解消近し 待望の淡水化「簡水」着工

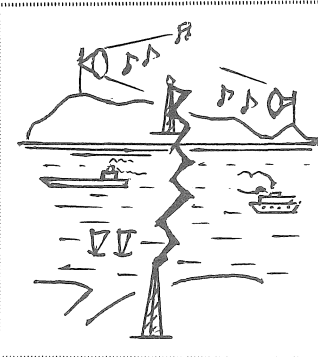
「この事業は文明の力とも言うべき塩水の淡水化技術が成功している昨今、当然この技術を導入、総事業費三千六百五十三万円の巨費を投じて逆浸透方式という簡易水道施設をつくり、既設の井戸水を淡水化して利用できるように

私たちの町のただ一つの島「青島」。その青島の最大のがかえる最大の悩みであり悲願でもあった飲料水を解決する青島簡易水道施設が来年一月三十日を実現目標に、離島振興事業としては日本で初めてという国庫補助事業によりつくられていきます。これまで青島の皆さんの暮しをまかかってきた水と



するもので、すでに七月二十六日から着工しています。かつての青島のもう一つの悲願であった電気の導入は昭和四十六年八月に実現し、青島の方々の暮らしは急テンポで文化生活に切り変わり、喜びはひとしおでした。そして今度は、最大の願いであ

つたとも言える飲料水の確保が解決しようとしているわけであり、青島の皆さんはもとより全町民、あるいは町外の観光光客にとっても非常に喜ばしいことです。青島地区の皆さんとともに、一日も早い完成を待ちたいと思えます。



電波で、有線放送、も

年度内完成めざして準備中

長浜から青島へ「有線放送」を電波で送り、青島でも屋外施設で放送が聞けるようにする無線中継屋外放送施設をつくるこ

とになり、町では今、その準備に取りかかっています。この事業は過疎地域振興事業および辺地総合整備計画事業などで行っており、地元との合議を終え、現在は電波監理局への認可手続きなどを行っています。これが認可されれば、これまでは文書により見ることが主であった町からの情報や他の地域のできごとなどが、以後は耳からも、すなわち音でも入ってくることに、町でも、これで全地域に有線放送施設が整ったことになり喜んで

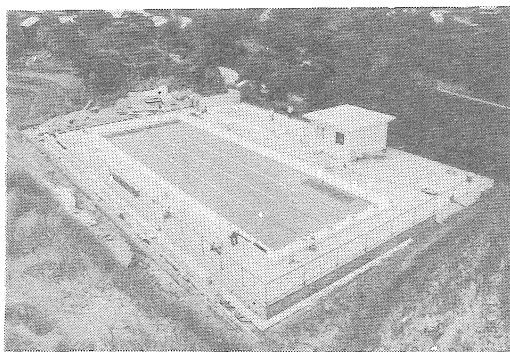
た。一つ難点があるのは、電波法により種々の制限があり、たとえば一定時間以上の電波使用ができないことや、営利宣伝(CM)放送には電波が使用できないなどの規則により、全部の番組を送ることは不可能で、主要な番組だけに限らなければならない見通しです。ともあれ、飲料水の解決とともに喜ばしいことですね。

喜多灘小の

プールが完成！

遠い水泳場の悩み解消

さる四月二十日に着工、完成を急いでいた喜多灘小学校のプールは、特殊な地形により山を削ったの用地造成に思わぬ手間がかかったことなどの事情で、



見晴らし抜群の喜多灘小プール

ほぼ同じメインプールが二十五坪の四コース、サブプールは三十二平方尺。付属施設としてシャワー室、トイレ、洗面所、更衣室なども完備されています。同校は海拔約百廿の山の中腹にあり、水泳といえは約一・五キロ離れた海岸まで行かなければならず、しかも急坂な道路を下り登りしなければならぬという地理的悪条件もあって、体育種目としても水泳の実技が困難な環境にありました。念願のプールの完成で「これで来年の夏からは生徒みんなが安心して泳げます」と生徒にも増して父兄や先生方も大変うれしそうです。

なお、同プールは喜多灘保育所の児童約三十人も、いっしょに利用することになっており、来年の夏はきっと大にぎわいのことでしょう。よかったですね、喜多灘地区の皆さん。

電報電話局前・白滝の農協に 孤立防止用(移動無線機)

電々公社では地震、台風などの天災地変、または市外回線の故障によって通信の途絶による孤立化を防止するため「孤立防止用移動無線機」を町内では長浜電報電話局前と農協白滝支所に設置しています。

取り扱う通信は、原則として水防、警察機関などからの非常および緊急通話に限られますが、事情によっては一般の通話も取り扱う場合があります。

『悪書はこの中へどうぞ』

長浜駅と白滝駅に 追放ポストを設置

あなたのご家庭にいかがわしい本や写真などが放置されたらしてはいませんか。最近、露骨な表現を用いた雑誌や写真などが店頭から家庭へと出回り、とくに青少年の非行化につながるものとして、全国的にこれ

らの悪書を追放する運動が盛んになってきていますが、長浜町青少年問題協議会(会長 菊地町長)でも、このほど「悪書追放ポスト」Ⅱ写真Ⅱという悪書収集箱を作り、町内の主要国鉄駅である長浜駅と白滝駅に設置して、皆さんの家やこの町の悪書をこのポストの中へ閉じ込める作戦を展開することになりました。

この悪書追放ポストは、高さ約一尺五十寸、約五十寸角の鉄製のボックス。白いペンキで化粧され、投入口の付いた面に赤色で「悪書追放ポスト」と書いてあり、さらに黒字で「しげきの強い本はこの



よくない本や写真はこの中へ



10月といえば共同募金の赤い羽根が浮んでくる。1913年にアメリカのオハイオ州クリーブランド市で行ったのが最初とされているが、発祥はスイスの牧師が、道をゆく金持ちを見て、なぜ持つ人は持たない者を助けないのだらうかと思ひ、道端の木に箱をとりつけ「与えよ・とれよ」と書いて旅人に訴えた善意箱からだという▲日本では昭和22年から始まったのだが、30年を経てもなお、不幸な子どもや、恵まれない人は絶えない。金で解決する問題ではなく、赤い羽根に託した日本中の人の善意が、人の心にうるおいと希望と生きる力を与えるのではなからうか。貧者の1燈ではないが分相応に協力し合うことで住み良い町や人情豊かな国作りができよう▲また、この月は法の日とか体育の日などを数えると7日も記念日がある。1年中で最も多い。健康に関するものが2日、鉄道、電信電話、国連の日、とくに貯蓄の日などは公定歩合の引下げとともに預貯金金利の引き下げが国民にとって喜ばしいのか、景気回復で国民がうるおうのかなど考えてみてはと思う▲とにかく資源の乏しい日本では勤儉貯蓄、物資の節約のほかはあるまい▲秋の中でも10月ほど魅力ある月もなからう。食欲、芸術、スポーツ、結婚の秋、なかでも読書は心に栄養を与え、町民の心に実り多い日々をもたらすことを信じてやまない。



結婚

8月長浜町役場届出分(敬称略)



今月のトップは 中川公彦・良子さんのカップル

住所氏名 婚姻届時年齢
 沖浦 中川 公彦 (二四)
 明浜町 田窪 良子 (二二)
 仁久 岩崎 和子 (二五)

お誕生おめでとう!!

8月届出分(敬称略)

住所 保護者氏名 続柄 児名
 下須戒 宮岡 秀雄 長男 雄一
 長浜 水田 千利 長女 典子
 白滝 久保美千夫 二女 亜由美

おくやみ

8月届出分(敬称略)

住所氏名 死亡時年齢
 白滝 濱田宇太郎 (七六)
 柴 西宮ツヤヨ (八〇)
 沖浦 寺沖浅五郎 (八六)
 榎生 大塚マサヨ (七八)
 穂積 菊地イハキ (八三)
 戒川 城戸 トメ (八三)

「悪書追放ポスト」をお役立てください。良好な家庭、明るい町にしよう。飲酒運転を 追放しましょう。家庭・地域から

編集後記

2ページ「私の町づくり」は、これまで二十歳代の方七人に執筆頂きましたが、本号から三十歳代に移らせて頂きました。二十歳代の皆さんには、どなたにも心よくペンをお取り頂き、編集室一同感謝しておりますと同時に、若い皆さんの声が町政に十分繁栄できるような努力して参りたいと思っております。本欄をもって厚くお礼申し上げます。

3ページ「あなたと町政の広場」を充実してゆきたいと思ひます。どうぞあなたの声を広報係へお聞かせください。「ホホー!!」は今回もおやすみしました。「ホホー!!」とうなずける人材、できごとなどはありませんかね。やっとなつ涼しい、そして爽やかな秋を迎えました。お互いに仕事をさかどらせましょう。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きたいのある町
 美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

	9月1日現在	前月との比較
人口	13,564人 (男 6,457人 女 7,107人)	9人増 (3人増 6人増)
世帯数	3,949世帯	4世帯増

